



4月の園だより



令和6年度 川崎保育園
文責：水落

本園の保育のねらい

幼児教育とは

たくましい人間性（生きる力）の『根っこ』を育てることです。

○はじめに

当園は、真如寺（浄土宗）を母体とし、仏のみ教えをもとに総合幼児教育を推進して、「仏の子」を育てる仏教保育園です。

仏教は生命（いのち）の真理を説いた教えです。

「仏の子」とは、いきいきと生きる自分自身の生命（いのち）をよこぎびながら、「あたまも・こころも・からだも」共に、円満な人格の形成を描いて、自ら育とうとする自律心、たくましい人間性（生きる力）を持った人間です。その人間形成の基礎にあたる『根っこ』を育てていくのが 本園の保育です。

主 題：「入園・進級をよこぎび、園生活に親しむ」（合掌聞法）

「みんな仲よく遊ぼう」

生活目標：『カレンダー 家庭との連絡』 しつけ 12 か条だれにでも親切にしよう

（共生の心） 集団の自立

「いつも いきいき お休みしない 元気な子」

桜のつぼみもほころび始めました。子どもたちの笑顔あふれる新年度の始まりです。ご入園、ご進級まことにおめでとうございます！

新型コロナウイルス感染症（以下コロナ）もほぼ収束し、コロナ以前の生活や社会に戻ってきました。今になって考えると、あの時の騒ぎは何だったのかという気がします。ただ、コロナ以外にもさまざまな感染症の危険があります。保育園ではどうしても3密（すでに死語でしょうが）は避けられません。コロナ禍を教訓として、可能な限り感染症拡大を防止していこうと考えています。ご家庭にもお願いすることがあるかもしれませんが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

私たち保育者は、子どもたちの気持ちをしっかりと受け止め、一緒に考えたり行動したりしながら、子どもたちが自分の持っている力を十分発揮できるように保育を進めてまいります。子どもたちにとって、毎日の園生活が楽しく充実したものになるように、子どもたちの成長を見守っていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

4月の行事予定

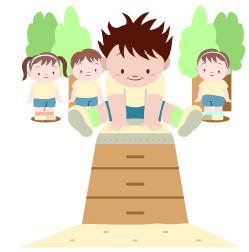
- 1日（月） 入園式・保護者会
- 18日（木） 避難訓練
- 25日（木） 誕生会



○ねらい

目指す子ども像

よい声 よい動き よい表情
イキイキ キビキビ ノビノビ



あかるく（聡明な知のひかり）（仏）

たのしく（仲よく）思いやりと感性のかがやき（法）（僧）

元気いっぱい（健康と不屈の心）

をモットーに、人間の基礎基本を育てることを目標としています。

「かしこく やさしく たくましく」を具備した円滑な人間性を育てるための保育活動を進めています。

「知・情・体」の三位一体の総合幼児教育を推進し、「あたまも こころも からだも」偏りのない人間としての『根っこ』を育てます。

○保育活動

「知・情・体」の調和のとれた教育環境を整え、「動きとことばとリズム」を基調とした最も適切な経験と活発な活動を繰り返し展開することにより、子どもたちは人間として自ら、生きていくための力を獲得します。

- ・体育ローテーションー基礎能力を高める
- ・日課の活動 — 言語感覚を磨く
- ・課題活動 — 豊かな知性 表現力を育てる